

名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価事業

< 介護の通信簿 >

募集要項

この評価事業は、「介護サービス情報公表制度」における第三者評価の取り組みとして活用することができます。

※ 小規模多機能型居宅介護サービスにてご参加いただきました事業者さまは、平成 27 年 4 月から開始された運営推進会議を活用した事業所評価の「自己評価」としてご活用いただけます。

昨年度より「名古屋市介護予防・日常生活支援総合事業」の実施に伴い下記サービスが追加されました。

- ① 生活支援型訪問サービス
- ② 運動型通所サービス
- ③ ミニデイ型通所サービス

※ 総合事業対象のサービスを実施した場合、翌年度より「自己評価・ユーザー評価参加加算」を算定することが可能となります。詳しくは、名古屋市介護保険課居宅指定係（052-972-3487）までお問合せ願います。

継続事業者への「表彰制度」開始致します。

評価事業をはじめて 17 年目を迎えます。これまで継続して実施された事業所においては利用者の声を元に事業改善を行い、より良いサービス提供をされている事と思います。つきましては、平成 21 年度より 10 年継続参加されている事業所を対象に表彰する事と致しました。

これまでの事業の取組みや事業所別評価結果については、

ユーザー評価事業 2017

検索 

平成 29 年 8 月



主催 名古屋市介護サービス事業者連絡研究会（名介研）

共催 名古屋市健康福祉局高齢福祉部介護保険課

目次

(1) 評価事業について	・・・	P.2
(2) 評価事業に参加する意義	・・・	P.3
(3) 参加事業者、利用者コメント	・・・	P.4
(4) 参加事業者改善コメント	・・・	P.5
(5) 評価事業専用HPの紹介	・・・	P.6
(6) 設問内容と評価結果イメージ	・・・	P.7
(7) 評価結果公表方法について	・・・	P.8
(8) 実施スケジュール	・・・	P.9
(9) 参加費用	・・・	P.10
(10) 参加申込方法	・・・	P.12
(11) お問い合わせ	・・・	P.15

評価事業について

概要

評価事業は『サービスを提供する事業者とサービスを提供される利用者双方が、同じ項目について評価を行い、双方の意識（評価）の差を比較し、その乖離部分を把握する』という方法で行います。この方法は、「名古屋方式」として、厚生労働省はじめ全国の自治体からも高い評価と関心を集めています。

また、参加している事業所の情報や評価結果は「NAGOYA かいごネット」や名古屋市が発行する各種冊子で公表されます。

目的

事業者と利用者が協働して良質なサービスを育てていく

- ① 事業者がサービス提供の現状を正しく把握し、事業運営の改善に繋げる
- ② 評価結果の公表を通じて、利用者がサービス事業者を選択する際の指標情報とする

以上の2点を目的に実施しています。

評価対象サービス

平成29年7月1日現在、名古屋市内で以下のサービスを実施している事業所です。

- ① 居宅介護支援
- ② 訪問介護・予防専門型訪問サービス
- ③ 訪問入浴介護
- ④ 訪問看護
- ⑤ 通所介護・予防専門型通所サービス(地域密着型)
- ⑥ 通所リハビリテーション
- ⑦ 短期入所生活介護
- ⑧ 短期入所療養介護
- ⑨ 福祉用具貸与
- ⑩ (地域密着型)介護老人福祉施設
- ⑪ 介護老人保健施設
- ⑫ 介護療養型医療施設
- ⑬ (地域密着型)特定施設入居者生活介護
- ⑭ 認知症対応型共同生活介護
- ⑮ 小規模多機能型居宅介護(看護小規模含む)
- ⑯ 生活支援型訪問サービス
- ⑰ ミニデイ型通所サービス
- ⑱ 運動型通所サービス

評価項目等の検討機関

有識者で構成する「名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価検討委員会」とサービス種類別に設置する「名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価専門部会」において、評価項目及び評価結果の公表方法などを検討します。

評価事業に参加する意義

1. 法令の遵守

介護保険法に定める「介護サービスの質の評価」を実施することができます。「介護サービス情報公表制度」における第三者評価としての活用も可能です。

2. 利用者の満足度や信頼感のアップ

提供しているサービスに対する利用者の声を直接聞くことで、的確かつ迅速な対応が可能となります。利用者の満足度や信頼感をアップさせることにつながります。

3. 他の事業者との相対比較

評価結果を活用し、同サービスを提供している他の事業者と比較が可能です。自事業所が提供するサービス水準の相対的な位置関係を知ることができます。

4. 意識改革

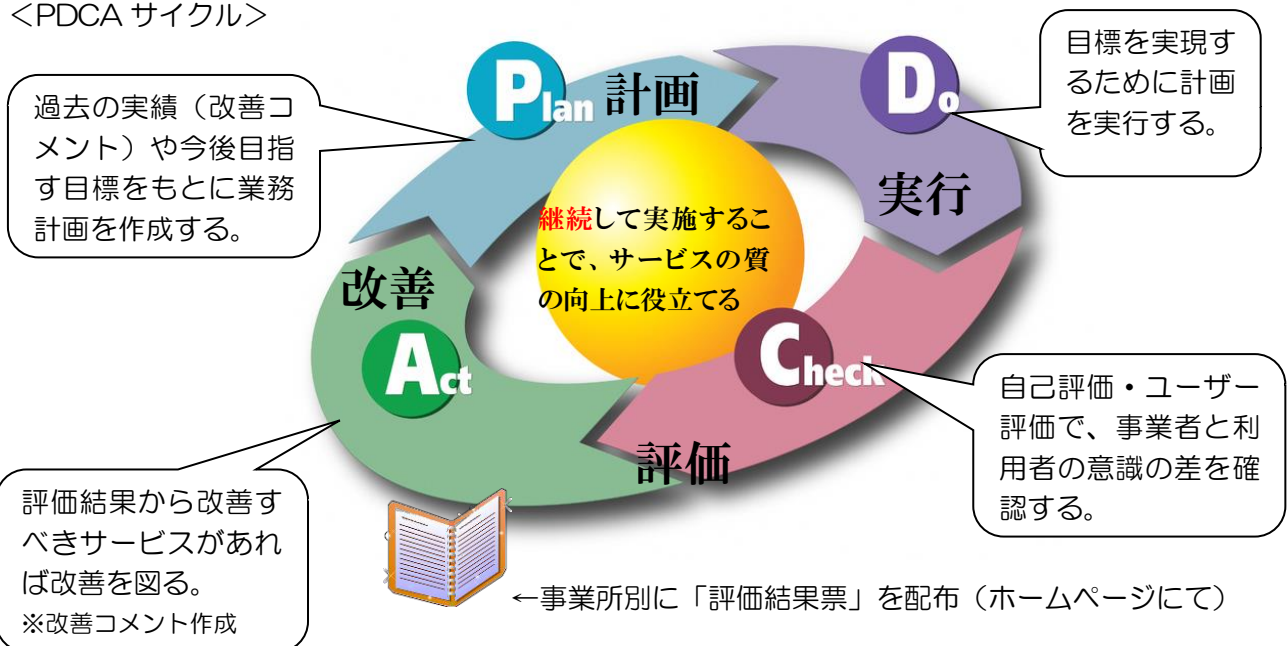
事業運営における課題や改善目標が明確になることで、従業員のモチベーションの向上につながります。

5. 事業運営における改善点の発見と改善効果の測定

自己評価と利用者の評価結果と比較することで、事業者自身では気づかない改善点を発見することができます。

また、毎年継続して参加することで、前年度の評価結果に対して取り組んだ業務改善の効果を確認することができます。

<PDCA サイクル>



参加事業者コメント

< 平成 28 年度評価結果より抜粋 >

- 毎年、ユーザー評価に参加させていただきありがとうございます。日ごろの業務の見直しやヘルパーの研修等に活用させていただいております。ご利用者様の率直なご意見をお聞きすることで、事業所のサービスの質を向上させていきたいと思っております。今後ご利用者様のご自宅でもより良い生活を送ることができるよう、お手伝いできればと思っています。
- 自己評価と利用者様からの施設に対する評価を比べられる事で、提供する我々からは見えていないサービスの課題や、利用者様が感じているメリットを知ることが出来るので大変参考にさせて頂いております。また定期的を実施して頂ける事で、前回から施設がどう変わったか何が改善されていないのかも比べられるという点も大きなメリットと感じております。今後も利用させて頂きながら、サービスの質の向上や職員のモチベーションへ繋げてまいりたいと思っております。
- 今年度は昨年度より高い点数を頂けるよう、年度目標として設定しました。点数で評価ができるので、わかりやすくスタッフも意識しやすいです。サービスの改善につながる取り組みができるので参加できることに感謝しております。

利用者コメント

- 毎日、親切で丁寧な対応をして頂き感謝しております。一部の職員の方に、もう少しの向上を求めたいこともあります。向上を求めたいことは、1、接する態度（相手によって変えない）2、職員同士の会話。プライバシーに関することが他人に聞こえる事もありました。上記は、より一層のこととして思ったことです。現状、他施設の状況を聞く限り、手厚くケア看護を頂いております。
- とても良くして頂いて感謝しています。本人は常に職員さんに接しているからか「あの方とこの方とはやり方が違って嫌だ」等々、少々の事で勝手な事を言っていますが、全体的にはとても居心地は良いみたいです。逆に職員さんはどうなんだろうと思ったりします。利用者の意見は色々あると思いますが、実際に父が職員さんに不必要に触ったり等してご迷惑を掛けています。職員さんの方の意見を聞いてくれる場があるのか心配しています。家族であってもイラッとしたりする事があるのですから、長い時間接して下さっている皆さんがやりやすい様な環境があれば、家族もより安心してお願いできると思っております。
- 介護の仕事の大変さは十二分に分かってはいますが、同じ様に皆様勉強し講習を受けてみえてもやはり本人の性格がでてしまい、雑に対応したり無表情で接したりする人がいます。排便の後、悪臭が残っている時が多い。私がいる時は個人で持っている消臭剤を使っていますが、やはり施設の方で消臭剤を使っていたきたい。廊下を歩いている時にも臭いが漂っている事もあります。
- 日々の小さな不都合や衰えが、本人にとっては悩みになります。耳を傾けてくれる安心感が、最近では特に得られているようです。事業所の職員さんに色々なタイプの方がいるのは当然のことですが、時折「手間を省こうとする」「無視をする」「暴言とまではいかないが面倒臭そうにする」と感じるようなことがあります（行き違いは否めないのですが、親の言い分が全てとは思っていませんが）全体的にはサービス内容や対応に満足していますので、安心してはいます。

参加事業者改善コメント

※ 利用者からの評価と自己評価との結果の乖離を踏まえた上での改善コメントです。

- 皆様からの率直なご意見を拝見出来ましたこと、心より御礼申し上げます。今回頂戴しましたご意見の中に送迎時間がずれてしまう点のご指摘がありました。今後は事前に電話連絡を入れる等の対応をしていきます。ただ道路状況や天候により、やむを得ない場合が出てきてしまいますので、その際は皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。また食事の味付けのご指摘もありました。“家庭の味”で全て手作りしている為、個々の皆様の好みに合わない場合もあるかと思いますが、薄すぎたり、濃すぎたりしないよう安定して料理を提供出来ればと考えております。行事食等もありますので、楽しみに食べて頂けるよう今後も努力して参ります。
- 今回の評価結果の中で、自由記載欄に職員体制に関してのコメントがありました。当施設では以前から多数意見のあることで、「男性職員を増やして欲しい。」との内容でした。男性ご利用者の中にも同性介助を望まれる方もみえますし、個別レクの進行を円滑に行う為にも、毎日2名（理想は職員1名、非常勤職員1名）は男性職員を配置することが良いと考えています。大学生や専門学校生にアルバイトで働いてもらえるような職場環境を構築し、男性非常勤職員を採用し、ご利用者のニーズに応えたいと思います。
- 今回の結果では問題点として個人情報についての説明が挙げられました。個人情報については契約書にも明記されており口頭でも説明を行っておりますが、今後は該当箇所にマーカーを引いて見やすくするとともに今まで以上に丁寧に説明して参りたいと考えております。また、入浴の回数制限の緩和、送迎範囲の拡大など利用者様のご希望にお応えできるよう今後もサービスの改善を行って参ります。
- 評価結果で事業所の力不足を感じた点、「契約書類等の説明方法」と「リハビリ内容と効果の説明」に関して回答させていただきます。契約書等の書類はただ読み上げるだけでは専門用語も多く、特にご高齢者様には理解が難しい内容も中には含まれております。聞き手に合わせ理解しやすいような言葉遣い、説明手順を検討していきます。また、リハビリ内容や効果に関する説明に関しては、文のみでは一目見ただけで理解しづらいため、表や図、数字、写真等用いて説明をしていこうと思っております。
- トイレにカーテンドアを使用していることが原因と思われるが、私たちスタッフが思っている以上に、プライバシーについてご不安を抱いているご利用者がいらっしゃることが、問11の結果、自由記載欄にいただいたコメントより浮かび上がってきました。いろいろな構造上の問題もあり、すぐに普通のドアに代えることは難しいかもしれませんが、アコーディオンカーテンに変更するなど対応を考えたいと思います。また問2にあります苦情窓口について、契約時にわかりやすい言葉を添え、ご説明させて頂くよう気を付けてまいります。多くの項目で、ユーザー評価で高い評価を頂きましたことを励みに、今後も慢心せず努力してまいります。

（ 参照元 ：「NAGOYA かいごネット」評価事業の概要）

評価事業専用ホームページの紹介

<http://www.meikaikenuser.jp/userhyoka/>

<TOP 画面>

お知らせ

お知らせの詳細は、こちらにログインしてご確認ください。

募集要項

○ 今年度の募集要項はこちらです

概要

- 1. 目的**
事業者がサービス提供の現状を正しく把握し、事業運営の改善に繋げる。評価結果の公表を通じて、利用者がサービス事業者を選択する際の指針となる。
- 2. 特徴**
この評価事業は、『事業者「目」が利用者の協力を得て、「目」でサービス実践を行い、「目」のサービスの改善に活かすことで、利用者の自立支援に繋げる』ことが期待される事業です。
事業者と利用者が協働して良質なサービスを育てていく事が可能で事業です。
- 3. 評価事業に参加する意義**
 - 法令の遵守
介護保険法に定める「介護サービスの質の評価」を実施することができます。
 - 利用者の満足度や信頼度のアップ
提供しているサービスに対する利用者の声を直接聞くことで、的確かつ迅速な対応が可能となり、利用者の満足度や信頼度をアップさせることができます。
 - 他の事業者との相対比較
評価結果を活用し、同サービスを提供している他の事業者と比較することで、サービス水準の相対的な位置関係を把握することができます。
 - 意識改革
事業運営における課題や改善目標が明確になることで、従業員のモチベーションの向上とつながる意識改革が図れます。
 - 事業運営における改善点の発見と改善効果の測定
自己評価を通じて自ら改善点が発見するとともに、利用者の評価結果と比較することで事業者自身では気づかない改善点が発見することができます。また、毎年継続して参加することで、前年度の評価結果に対して取組んだ業務改善の効果を確認することができます。

○ 過去の評価結果はNAGOYAがいこネットをご参照下さい。

実施スケジュール

- 参加事業者向け説明会（介護保険指定事業者講習会） 8月28日（月）
- 参加事業者向け説明会（第3回説明会） 9月12日（火）
- 参加の申し込み 締め切り 9月29日（金）
- 評価票セット及び参加費請求書の発送 10月17日（火）頃
- 自己評価・ユーザー評価の実施
- 事業所調査期間 11月10日（金） 利用者返信期間 11月30日（木）
- 参加費支払期間 11月30日（木）
- 評価結果の届戻 12月下旬～
- 公表にかかる同意の確認、改善コメントの実施 12月下旬～平成30年1月下旬
- 評価結果の公表予定 平成30年6月頃から

リンク

名介研のご案内
名古屋市の事業者団体
名古屋市の事業者団体
名古屋市の事業者団体
名古屋市の事業者団体

お問い合わせ

名古屋介護サービス事業者連絡研究会 TEL: 052-253-6758
メールでのお問い合わせはこちらから。

各種項目

1 参加申し込み

平成29年度名古屋介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価の参加申し込みはこちらから。

2 過去の評価結果

平成29年度名古屋介護サービス事業者自己評価の入力等ははこちらから。

評価結果の閲覧方法はこちら

公表にかかる同意確認と改善コメントの提出方法についてはこちら

3 実施結果のダウンロード

過去の実施結果のダウンロードはこちらから。
法人内参加事業所の実施結果の確認が出来ます。

4 進捗状況の確認

<参加申込画面>

1 ユーザー評価の参加申し込み 仮登録（事業者用）

法人一括で申し込みをする場合は、こちらよりExcelファイルをダウンロードして下さい。記入後は名介研事務局 [meikaiken@n2.keeper.ne.jp] まで送信をお願いします。

事業所番号、サービス種別名、メールアドレスの記入をお願いします。

事業所番号 *半角
サービス種別名
メールアドレス *半角
メールアドレス再入力 *半角

戻る 次へ

<自己評価実施画面>

2 共通設問

問1 契約書や重要事項説明書などの説明は、利用者や家族の立場に立った分かりやすい説明ができていますか？

できていない 1 2 3 4 5 できている

問2 苦情受付窓口（事業所の相談窓口、区役所、国民健康保険団体連合会など）について分かりやすくていねいに説明ができていますか？

できていない 1 2 3 4 5 できている

問3 利用者や家族に関する個人情報取り扱いについて説明はできていますか？

できていない 1 2 3 4 5 できている

問4 サービス内容について不満や苦情の申し出があった場合、すばやく、ていねいに対応できていますか？

できていない 1 2 3 4 5 できている

<実施結果の確認画面>

3 実施結果のダウンロード

名古屋介護サービス事業者連絡研究会 法人一括ダウンロード

サービス種別名	事業所名	評価結果	同意確認	改善コメント
居宅介護支援	中区	評価結果	同意確認	改善コメント
訪問介護	北区	評価結果	同意確認	改善コメント
訪問入浴	南区	評価結果	同意確認	改善コメント

<進捗状況の確認画面>

4 事業所アンケートの進捗状況

法人名 名古屋介護サービス事業者連絡研究会 様

No	事業所番号	事業所名	サービス種別名	自己評価提出	利用者提出	改善コメント提出	同意確認提出
1	1234567801	神区	居宅介護支援	○	18/30		
2	1234567802	北区	訪問介護	○	2/30		
3	1234567803	南区	訪問入浴		9/30		
4	1234567804	東区	訪問看護		6/30		
5	1234567805	東区	通所介護		18/30		
6	1234567806	神河区	通所リハビリテーション	○	2/30		
7	1234567807	神河区	訪問入浴介護		9/30		
8	1234567808	東区	訪問入浴看護介護		1/15		
9	1234567809	東区	福祉用具貸与		2/30		
10	1234567810	神河区	介護老人福祉施設	○	20/30		
11	1234567811	神河区	介護老人福祉施設		13/30		
12	1234567812	神河区	介護支援医療施設		5/30		
13	1234567813	神河区	特定施設入居者生活介護		10/15		
14	1234567814	東区	認知症対応型共同生活介護		2/9		

※ ②、④のアイコンは、実施期間のみ表示されます。

設問内容と評価結果イメージ

< 参考： H28 年度居宅介護支援サービスの設問 >

サービスを提供する事業者とサービスを提供される利用者双方が、同じ項目について評価を行い、双方の意識（評価）の差を比較し、その乖離部分を把握する手法となります。

自己評価票（事業者）

○ 共通設問 2/8

問1 契約書や重要事項説明書などの説明は、利用者や家族の立場に立った分かりやすい説明ができていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5 できています

問2 苦情受付窓口（事業所の相談窓口、区役所、国民健康保険団体連合会など）について分かりやすくていねいに説明ができていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5 できています

問3 利用者や家族に関する個人情報の取り扱いについて説明はできていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5 できています

問4 サービス内容について不満や苦情の申し出があった場合、すばやく、ていねいに対応できていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5 できています

ユーザー評価票（利用者）

問1 契約書や重要事項説明書などの説明は分かりやすかったですか？

※ 説明がなかった場合は、1に0をつけてください。

☹️ ← 1 2 3 4 5 十分に分かりやすかったです ☺️

全く分からなかった（説明がなかった）

6 覚えていない

問2 苦情受付窓口（事業所の相談窓口、区役所、国民健康保険団体連合会など）についての説明は分かりやすかったですか？

※ 説明がなかった場合は、1に0をつけてください。

☹️ ← 1 2 3 4 5 十分に分かりやすかったです ☺️

全く分からなかった（説明がなかった）

6 覚えていない

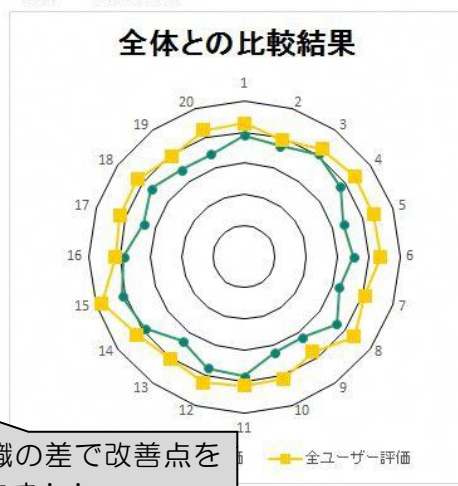
< 評価結果の参考例： 事業者と利用者の意識の差 >

※ H28 年度より棒グラフからレーダーチャートへ変更しました。

「自社結果」



「全体との比較結果」



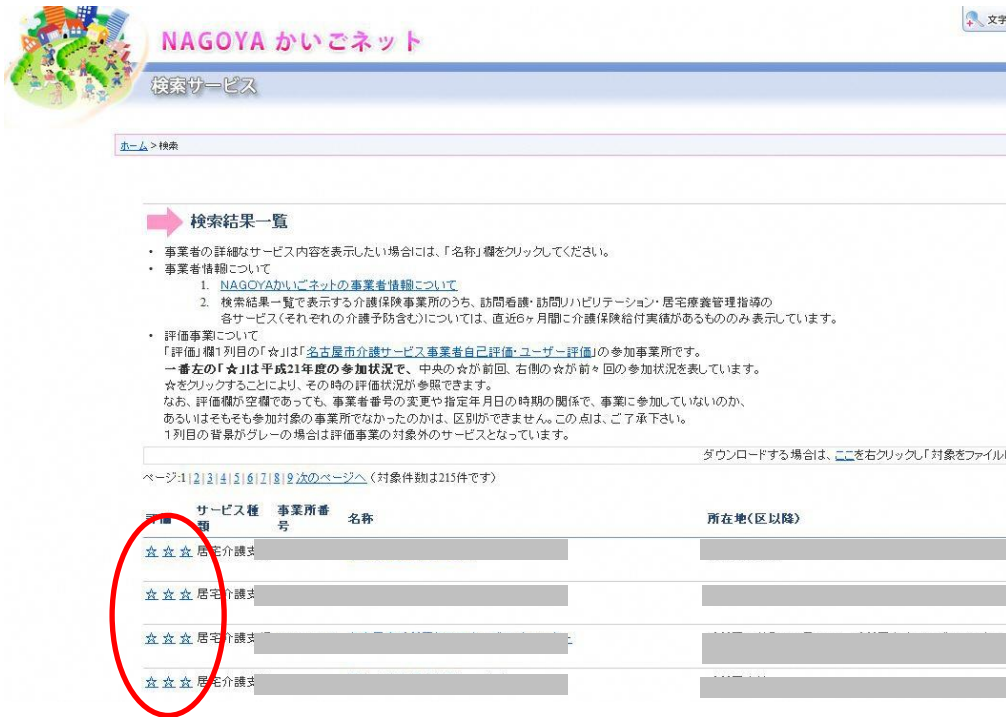
この意識の差で改善点を発見します！！

評価結果公表方法について

1. 名古屋市『NAGOYAかいごネット』に掲載

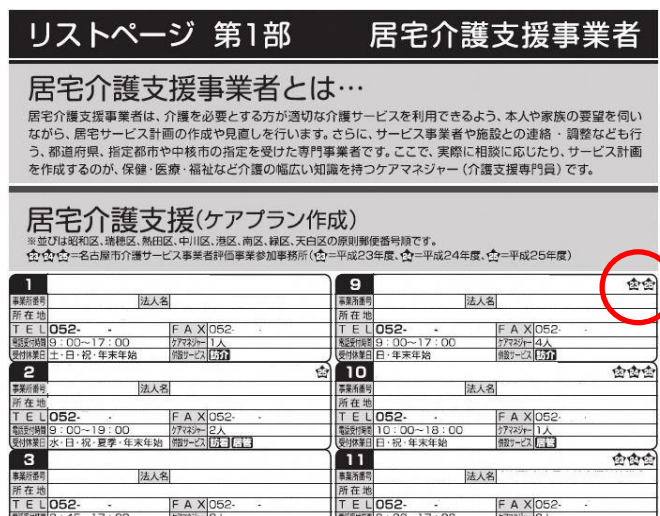
評価事業に参加した事業所別に「評価の実施結果」が掲載されます。併せて、介護サービス事業者情報検索画面において参加を表す☆マークが付加されます。(直近3カ年分)

※ 評価方法の見直しにより総合点数制となります。但し、総合点数自体が公表されることはありません。評価結果としてお渡しする「事業所別評価結果」にのみ表記されます。



2. 『居宅介護支援事業所ガイドブック』及び『ハートページ』に☆マーク表示

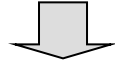
要介護認定の申請の際に配布する「居宅介護支援事業所ガイドブック」と「ハートページ」に☆マークが付加されます。



3. 区の福祉課等の窓口に「評価結果」閲覧用ファイルを配置

実施スケジュール

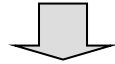
参加事業者向け説明会 8月28日(月) ※平成29年度介護保険指定事業者講習会にて
9月12日(火) ※名介研第3回例会にて



参加の申し込み 最終締切 9月29日(金)

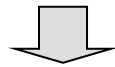
申込後、登録メールアドレスへ
「ログインID・パスワード」送信

申込方法は、P.12~を参照

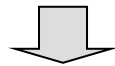


※ 申込締切厳守

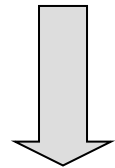
利用者評価票及び参加費請求書等の発送 10月17日(火)頃



自己評価・ユーザー評価の実施
事業所実施期限 11月10日(金) 利用者返信期限 11月30日(木)



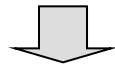
参加費支払期限 11月30日(木)



← 登録メールアドレス宛に「評価結果に関するお知らせ」を送信
(閲覧可能日の1週間前を目処に)

← 登録メールアドレス宛に「同意に関するお知らせ」を送信
(同意確認期限1週間前を目処に)

評価結果 Web 閲覧及び公表にかかる同意の確認
改善コメントの Web 実施 平成29年12月下旬~平成30年1月下旬



評価結果の公表予定 平成30年6月頃

<公表内容>

- 事業者自己評価の結果は、同意の如何を問わず各評価項目の評価結果をそのまま公表します。
- ユーザー評価の結果は、同意確認をいただいたものに限り、評価結果を公表します。
- 改善方策に関するコメントについては、同意確認がある場合に限り公表します。
- 指定期日内に参加費のお支払いがない場合は、参加表示ができない場合があります。

<公表方法> ※ P.8 参照

- 『NAGOYA かいごネット』に評価結果を掲載。
- 市民閲覧用として、区役所福祉課等に「参加事業所別評価の実施結果」を配置。
- 『平成30年版名古屋市居宅介護支援事業所ガイドブック』及び『ハートページ』に参加事業所を☆表示。

参加費用

本事業は、貴事業所の実利用者数または定員によって基本ユーザー数が異なるため、参加費用も異なります。下記一覧をご確認の上、お申込をお願いします。

※実利用者数は、お申込みいただく日の直近3ヶ月の平均の人数を目安に算出下さい。

＜サービス別お申込み一覧＞

サービス名 (人数)		費用①	費用②
居宅介護支援	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
訪問系サービス [訪問介護（予防専門型）・訪問入浴・訪問看護]	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
通所系サービス [通所介護（予防専門型）（地域密着型） 通所リハビリテーション]	定員 11 名以上	○	×
	10 名以下	○	○
短期入所サービス [短期入所生活介護・短期入所療養介護]	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
福祉用具貸与	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
施設サービス [（地域密着型）介護老人福祉施設・ 介護老人保健施設] [介護療養型医療施設]	定員 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
（地域密着型）特定施設入居者生活介護	定員 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
認知症対応型共同生活介護		費用③参照	
小規模多機能型居宅介護（看護小規模含む）	登録定員 15 名以上	費用④、⑤参照	
	登録定員 14 名以下		
介護予防・生活支援サービス [生活支援型訪問サービス] [ミニデイ型通所サービス] [運動型通所サービス]		費用⑥参照	

※ 次ページより参加サービス別の費用をご確認下さい。

参加費用①

区分	基本費用	基本ユーザー数	追加費用
名介研正会員	12,000円	ユーザー（利用者）の基本人数は、 <u>30人</u> です。31人以上のユーザーに調査を希望される場合は、右記の追加費用にて対応いたします。 (例) 追加費用 ※ 名介研正会員の場合 12,000円 + (300円 × 追加利用者数)	300円/人
名介研非会員	15,000円		400円/人

参加費用②

区分	基本費用	基本ユーザー数	追加費用
名介研正会員	7,500円	ユーザー（利用者）の基本人数は、 <u>15人</u> です。16人以上のユーザーに調査を希望される場合は、参加費用①にてお申込み下さい。	
名介研非会員	9,000円		

※ 参加費用①、②共にユーザー数が30名または、15名に満たない場合でも選択可能です。
ただし、参加費用の減額はありませぬ。ご了承下さい。

参加費用③ 認知症対応型共同生活介護サービス

区分	費用		
	1ユニット	2ユニット	3ユニット
名介研正会員	5,700円	8,400円	11,100円
名介研非会員	6,600円	10,200円	13,800円

参加費用④、⑤ 小規模多機能型居宅介護（看護小規模含む）

費用区分	登録利用者	区分	基本費用	基本ユーザー数
④	15名以上	名介研正会員	10,500円	ユーザー（利用者）の基本人数は、 <u>25人</u> です。 ただし、14名以下での参加費用の場合、基本人数は、 <u>10人</u> となります。
		名介研非会員	13,000円	
⑤	14名以下	名介研正会員	6,000円	
		名介研非会員	7,000円	

参加費用⑥ 介護予防・生活支援サービス

費用区分	訪問介護 通所介護	区分	基本費用	基本ユーザー数	追加費用
⑥	ユーザー評価に 参加している	名介研正会員	無料（平成29年度）	ユーザー（利用者）の基本人数は、 <u>30人</u> です。 31人以上のユーザーに調査を希望される場合は、右記の追加費用にて対応いたします。	300円/人
		名介研非会員	無料（平成29年度）		400円/人
	ユーザー評価に 参加していない	名介研正会員	3,000円		300円/人
		名介研非会員	3,000円		400円/人

参加申込方法

下記サイトにアクセスいただき、お申込ください。

名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価事業

<http://meikaikenuser.jp/userhyoka/>

<TOP画面>

平成28年度名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価事業

名介研
H28評価事業 実施結果 進捗状況

名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価事業

介護の通信簿

お知らせ
お知らせの詳細は、こちらにログインしてご確認ください。

募集要項
今年度の募集要項はこちらです

概要
1. 目的
事業者がサービス提供の現状を正しく把握し、事業運営の改善に繋げる。評価結果の公表を通して、利用者がサービス事業者を選択する際の参考情報とする。

2. 特徴
この評価事業は、「事業者「自ら」が利用者の協力を得て、「自ら」でサービス点検を行い、「自ら」のサービスの改善に活かすことで、利用者の自立支援に繋げる」ことが期待される事業です。
事業者と利用者が協働して良質なサービスを提供していく事が可能な事業です。

3. 評価事業に参加する意義
1. 法令の遵守
介護保険法に定める「介護サービスの質の評価」を実施することができます。
2. 利用者の満足度や信頼感のアップ
提供しているサービスに対する利用者の声を直接聞くことで、約確かつ迅速な対応が可能となり、利用者の満足度や信頼感をアップさせることができます。
3. 他の事業者との相对比较
評価結果を活用し、同サービスを提供している他の事業者と比較することで、サービス水準の相対的な位置関係を知ることができます。

参加申し込み
平成28年度名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価の参加申し込みはこちらから。

① 評価事業ホームページ内にある「参加申し込み」ボタンをクリックします。

ここをクリックします。

<ユーザー評価の参加申し込み 仮登録>

ユーザー評価の参加申し込み 仮登録 (事業者用)

法人一括で申し込みをする場合、こちらよりExcelファイルをダウンロードして下さい。
記入後は「介研事務局」(meikaiken@ia2.ikeeper.ne.jp)まで送信をお願いします。

事業所番号、サービス種別名、メールアドレスの記入をお願いします。

事業所番号 *半角
サービス種別名
01 居宅介護支援
02 訪問介護
03 訪問入浴介護
04 訪問看護
メールアドレス *半角
メールアドレス再入力 *半角

戻る 次へ

② 下記必要事項を入力、選択し、「次へ」をクリックして下さい。

- 事業所番号 (23 から始まる 10 桁の数字)
 - サービス種別名
 - メールアドレス ※ 再入力含む
- ※ 評価の実施に関する連絡は全て、こちらにご入力いただくメールアドレス宛てにいたします。メールのチェックが行き届くアドレスをご入力下さい。

<仮申込み内容の確認画面>

<留意事項>

1. 複数のサービスや事業所（施設）を運営している法人・団体様がお申込みいただく場合は、下記申込ページ内（P.12）にある専用シートをご利用願います。
※ 1サービス毎のお申込みも可能です。

② ユーザー評価の参加申し込み（事業者用）

○ ユーザー評価の参加申し込み（事業者用）

事業所番号、サービス種別名、メールアドレスの記入をお願いいたします。

事業所番号

サービス種別名
01 居宅介護支援
02 訪問介護
03 訪問入浴介護
04 訪問看護

メールアドレス

メールアドレス再入力

法人一括で申し込みをする場合、
こちらよりExcelファイルをダウンロードして下さい。
記入後は名介研事務局「meikaiken@ia2.itkeeper.ne.jp」
まで送信をお願いいたします。



↑ 複数事業所申込シートはこちら

2. 名介研賛助会員（個人会員）の所属事業所が参加する場合、参加費が非会員扱いとなります。ご了承ください。

最終申込み期限 : 9月29日（金）必着

参加費振込期限 : 11月30日（木）

※ 評価票のセットに同封致します請求書より、参加費用をお振込ください。
尚、評価票発送後のキャンセルは参加費用をご負担いただきます。ご了承ください。

お問合せ先

ご不明な点がございましたら、名介研事務局まで

名古屋市介護サービス事業者連絡研究会 事務局
TEL (052) 253-6758 (平日 8:30~17:30)
E-mail meikaiken@ia2.itkeeper.ne.jp